

わたしたちの町と成田空港 Vol. 53

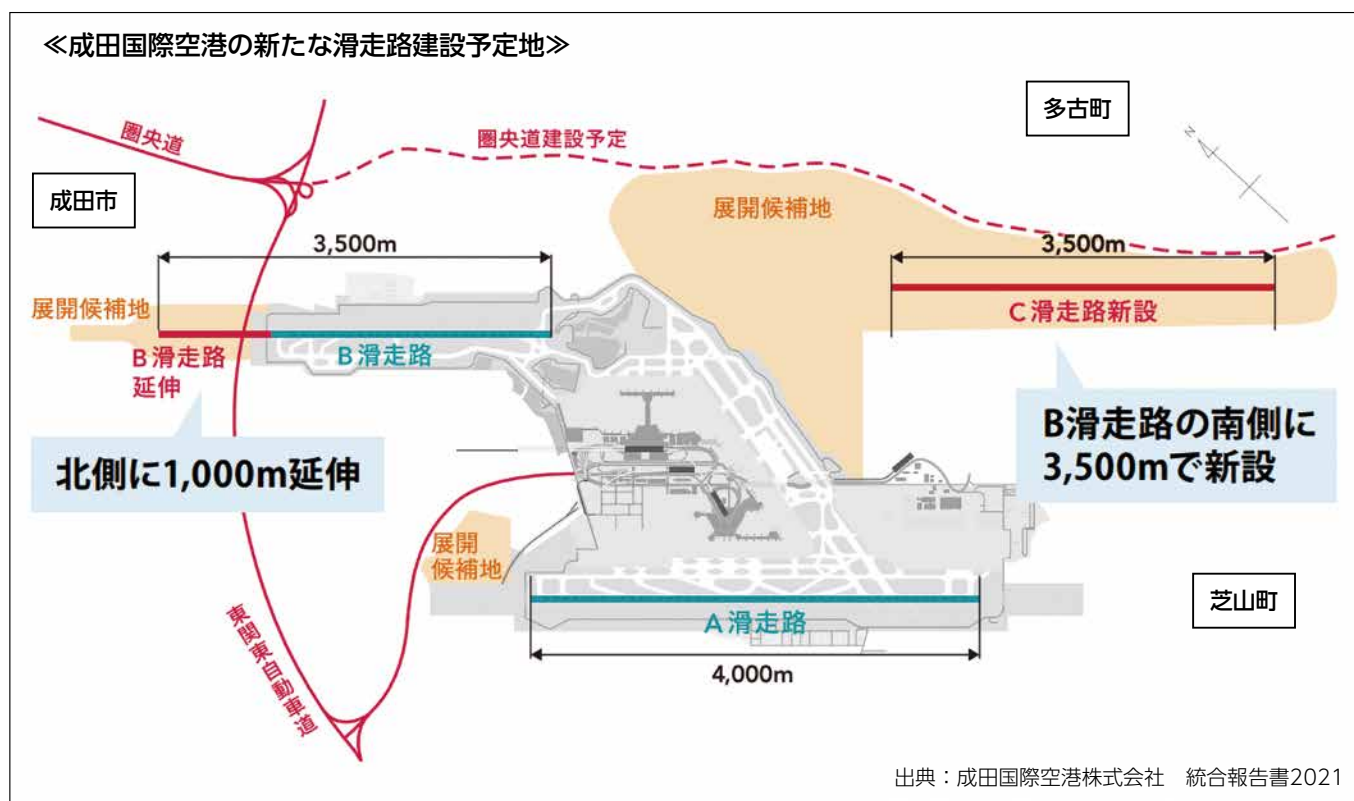
当町の北側に位置する成田空港は、昭和53年の開港以来、航空需要の拡大や航空ネットワークの強化などに伴い、第2ターミナルやB滑走路の供用、近年では、LCCの拠点となる第3ターミナルの完成など、日本を代表する国際拠点空港として成長を続けています。

平成30年3月には、滑走路の新設(C滑走路)や滑走路の延伸(B滑走路)などをはじめとする「成田国際空港の更なる機能強化」の実施が合意され、令和元年10月には、A滑走路の夜間飛行制限が変更されました。(※)

「成田国際空港の更なる機能強化」は、中長期的な航空需要に対応するため、令和10年度末の完成に向けて事業が進められており、現在、C滑走路・B滑走路の早期完成に向けて、埋蔵文化財調査や地質調査などの各種現地調査が行われるとともに、本格工事に先立つ準備工事が進められています。C滑走路地区では令和5年12月から開始された高谷川の排水整備に係る沈砂池設置工事が完成し、令和6年12月からC滑走路北側トンネル工事が開始されました。また、B滑走路地区では令和4年10月から開始された東関東自動車道切り回り道路工事が完成し、令和6年8月から東関東自動車道の地下道化(トンネル化)工事が開始されました。

また、「成田国際空港の更なる機能強化」の効果を十分に発揮させるためには、空港全体の能力向上が不可欠であることから、旅客ターミナルの再構築や航空物流機能の高度化、空港アクセスの改善・近隣地域との一体・持続的な発展等に関する『新しい成田空港』構想について、学識経験者、国、県、地元市町、成田国際空港(株)で構成された『新しい成田空港』構想検討会において意見交換や空港周辺市町への意見照会が行われ、令和6年7月に『新しい成田空港』構想とりまとめ2.0が国土交通省へ報告されました。

※A滑走路夜間飛行制限の変更＝従来の6時から23時までの運用時間が6時から24時までと1時間延長されました。



・成田空港の更なる機能強化の詳細は、成田空港の更なる機能強化ホームページ「成田空港の明日を、いっしょに」をご覧ください。また、成田国際空港(株)から発行された「成田空港の更なる機能強化 滑走路整備計画の概要について」のパンフレットが必要な方は、役場企画空港課空港班へお問い合わせください。



↑「成田空港の明日を、いっしょに」

・『新しい成田空港』構想とりまとめ2.0の内容については、こちらをご覧ください。



↑『新しい成田空港』
構想とりまとめ2.0

企画空港課空港班 ☎84-1279